



新井さんは朝6時に起床、3食とも父親に付き添っている(下は 同級生と交流する会 同ネットワーク)

「専門分野あっても再就職できず」「バイト代月16万円」……

親のために会社を辞めて新生活 介護離職者たちの片道切符

現場ルポ

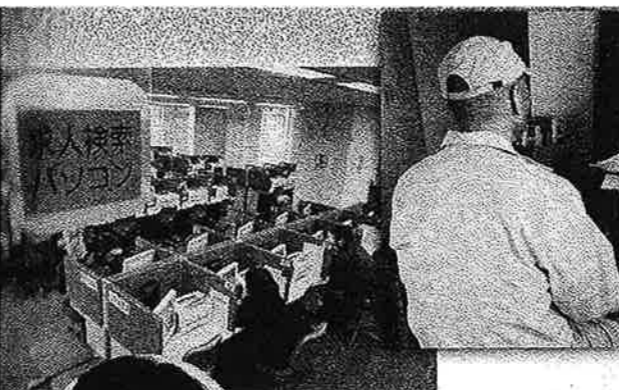
前項では「定年までの10〜20年間の貯蓄術」を紹介したが、この世代が直面する問題として、「老親の介護」がある。そのために仕事を辞める人が増えている中、そんな彼らの人生設計が不況の嵐によって崩壊するケースが続出しているという。その対処法は――。

*
埼玉県の新興住宅街に建つ戸建て住宅。玄関脇の6畳ほどの一室で、新井剛さん(46)の父親(81)が電動ベッドに横たわっている。26年前に脳内出血で倒れて以来、寝たきり状態が続き、最高レベルの「要介護5」の状態にある。

新井さんは父親の体を抱きかかえて寝返りを打たせ、背中が蒸れないように極くそれまで無表情だった父親はふと安堵したような笑みをこぼした。日に3、4回、これを行なうのが新井さんの日課だ。
「母と姉が同居しています。父は身長165センチ、

年間2万5000人を突破して急増中！
まず知っておくべき4つのポイントとは

年齢の割に大柄。寝返りを打たせたり、車椅子に乗せたりする力仕事は私でないでできません」



中高年の再就職はいかに難しいか。Aさん(右)は津止教授

その頃、会社は早期退職を募っていました。私は休みを取る前も父の介護のために半休や早退を繰り返して、今後は休みを取るようなことになれば、同僚にも迷惑をかける。だから募集に応じることにしたのです。しばらくは失業保険で生活できると思っていま

「施設では、本人の食欲がなければ、無理に食べさせることはしません。でも、それではますます体が弱ってしまふので、2週間余り休みを取って私が介護しました。その間はもちろん給与は出ません。」

待ち受けていたのは厳しい現実だった。今年1月に正式に退職した新井さんは、介護との両立が可能な、転勤や出張のない仕事を探したが、40代という年齢がネックとなったのか、大半は書類選考で落とされた。その後、専門分野を活かすことを諦め、人手不足とされる介護職を受けたものの、「父親の介護があるので夜勤は難しい」との希望を告げると断

敏・立命館大学教授(地域福祉学)が語る。「在宅介護者約336万人のうち、男性は3分の1の約109万人。男性の割合は98年と比べて約1割増えています。そうした男性介護者は、新井さんのように、介護と仕事の両立の難しさから離職に追い込まれることが多い。しかも離職後に

経済的な問題を抱える。介護貧困に陥るケースが増えています」

介護休業は「月間20日以上」に

介護貧困を悪化させているのが、昨秋のリーマンショック以降の不況であろう。今年3月の正社員の有効求人倍率は0.32倍と、前年同月を0.28ポイント下回って過去最低の水準に落ち込んでいる。ただでさえ就職が難しいうえに、新井さんのような場合、40代以降という年齢の壁、そこに介護と両立できる仕事という条件が重なれば、状況はさらに厳しくなる。

大反響! 男の向老学 実践編 PART II



清水由貴子さんの悲劇は他人事ではない

入はほぼ毎日働いても月16万円。そのバイト代さえ、この不況で下がり始めました。月に約3万円の介護費用が払えるのか心配でなりません」(Aさん)

サービス業の営業職をしていた大阪府在住のBさん(58)のケース。以前の年収は約600万円あったが、認知症の妻(58、要介護5)の介護のために4年前に残業のない内勤への異動を申し出たため、残業手当や役職手当がなくなり、年収は半減した。前出・津止教授によれば、「このケースも事実上の介護離職」という

出してしまったという。Bさんは頭を抱える。「デイケアやオムツ代などの介護費用が月に約5万円です。その8年分が消えてしまいました。生活費を切り詰めてやり繰りしていますが、自分自身の老後の生活が不安でなりません。前の営業職に戻してほしいところですが、とても聞き入れられそうにない」

問題を解消するためにはどうすればいいのか。専門家は以下の4つのポイントを挙げる。①休業取得日数に注意 育児・介護休業法により、介護を必要とする家族1人につき、のべ98日を限度に介護休業を取得でき、休業中は雇用保険から月給の40%が「介護休業給付金」として支払われる。

「理美容の訪問サービス」「寝具丸洗いサービス」など、自治体ごとに多様なサービスが行なわれています。Aさんのように、どんな介護関連サービスがあるのかわからない人が多いので、役所の窓口で足を運んで確認するといいでしょう」(伊藤教授)

「他にも各地に同様の支援団体があるので、そこで悩みを共有できる仲間作りをしたほうがいいでしょう。当事者同士の支え合いが必要なのです」(津止教授) 一方で、さえ負担を抱える介護離職者たちへのしかかる不況の波。しかし、その中で孤立すれば、被介護者だけでなく自身もさらなる辛さを背負い込んでしまいかねない。専門家のアドバイスをもとに打開の道を模索していただきたい。

By The Way

■ペットの介護 人間同様、飼いや猫の寿命が長寿化する中、介護サービスなどを行う業者が増えていく。デイサービスのほか、動物病院での治療費の半額が補助されるペット保険、介護が必要なペットを一時預かりするホテルなどがあ